

市売速報

第 1034 回市 令和 4 年
初市



湯前木材事業協同組合

2022(令和4)年1月8日

熊本県球磨郡湯前町4021-1

TEL 0966-43-3041

FAX 0966-43-3746

【平均単価】	スギ	13,339 円 ↓	317 円(2m・低質材含む)				
	ヒノキ	21,500 円 →	0 円(小径木・低質材除く)				
スギ 3m				ヒノキ 3m			
径級	高値	中値	安値	径級	高値	中値	安値
8-11cm	8,000	7,500	7,300	8-11cm	8,000	7,700	7,300
12-13cm	14,000	13,500	13,000	12-13cm	11,000	10,000	9,000
14cm直	18,390	17,000	14,000	14cm直	21,000	20,000	19,000
14cm曲	16,100	-	-	14cm曲	20,000	19,000	18,000
16-18cm直	20,500	18,000	-	16-18cm直	25,000	24,500	24,000
16-18cm曲	17,500	15,500	-	16-18cm曲	23,000	22,500	22,000
20-22cm直	16,889	16,000	15,000	20-22cm	22,000	21,500	21,000
20-22cm曲	14,000	13,000	-	24cm上	22,000	21,500	21,000
24-28cm直	16,599	15,900	-	ヒノキ 4m			
24-28cm曲	14,299	13,900	-	10-13cm直	14,500	14,000	11,500
30cm上直	15,010	14,000	-	10-13cm曲	13,500	13,000	11,500
30cm上曲	12,000	11,500	-	14cm直	28,500	28,000	27,500
スギ 4m ★印選木材				14cm曲	26,000	25,500	25,000
10-13cm直	13,000	12,500	9,500	16-18cm直	27,000	26,500	26,000
10-13cm曲	12,000	11,500	9,500	16-18cm曲	26,000	25,500	25,000
14-16cm直	17,500	15,700	15,000	20-22cm直	24,000	23,500	23,300
14-16cm曲	15,500	14,700	13,000	20-22cm曲	23,000	22,500	22,000
18-22cm直	16,899	15,500	14,500	24cm上	25,000	24,000	23,000
18-22cm曲	14,500	14,000	12,000	ヒノキ 6m			
24-28cm直	18,589	17,890	10,000	16cm	-	32,000	-
24-28cm曲	15,399	14,890	9,000	18-20cm	38,000	37,000	36,000
30-32cm直	16,900	15,800	-	22cm	35,000	34,000	33,000
34cm上	★20,000	15,895	-	30cm上	-	-	-
スギ 6m				マツ 3.2m			
16cm	26,000	23,000	19,000	径級	高値	中値	安値
18-22cm直	28,000	27,000	19,000	14-18cm	-	-	-
18-22cm曲	24,000	23,500	-	20-22cm	-	-	-
24cm上	22,000	20,500	-	24cm上	-	-	-
スギ(1本売り)		高値	安値	30cm上	-	-	-
4m・1本		270	170	マツ 4.2m			
3m・1本		-	90	13cm下	-	-	-
ヒノキ(1本売り)		高値	安値	14-18cm	-	-	-
4m・1本		300	170	20-22cm	ハリ 11,500	9,500	-
3m・1本		-	90	24cm上	12,000	9,000	-

毎度のご出品誠にありがとうございます。

次回市は、 **1/25(火)** です。

【状況】あけましておめでとうございます。本年も湯前木材センターを直しくお願い申し上げます。初市はスギは応札状況もよく、横ばいで推移し不落もありませんでした。特に3mの柱材は1mあたり20,000円を越え、一部は前回より値上がりしたのもありました。ヒノキは製材所の原木在庫が多いこともあり、値下がりして推移しました。何分にも原木在庫が多くなっているため今後の動向には注意が必要です。

【採材】(スギ)最近3・4mのみのぶつ切り採材が見受けられます。年間必要とされる6m材はスギの販売量全体の5%程となっています。値下がり分を少しでも補うために6m材を採材するなどひと工夫が必要かと思えます。山全体・1本の立木の売上を上げるため、径級16cm~24cmは1本でも多く6m材を採材して下さい。4mの曲り材を採材するよりも3mの直材を採材願います。長級・径級にかかわらず直材優先の採材をお願いします。ただし、偏った採材には注意が必要です。

(ヒノキ)4m直材を基本に造材してください。相場は3m・4mはともに値下がり傾向となっています。

梁材や大曲は端材や1m材を切り出しその先を活かすようにしてください。長さにかかわらず直材優先に造材してください。最近、割れ材が見受けられます。ノコ入れ時ご注意を。

<ご注意!>採材時はスギ・ヒノキ共に伸びを5cmは必ず入れてください。

現状把握と造材指導等巡回しております。何なりとご一報ください。

【お知らせ】…2022年(令和4年)定例市は、前年同様に毎月8・25日(土日祝除く)午前10時開市です。

第1土場(事務所側土場)の原木の受け入れは行っていません。